

# 月刊 星空の散歩道 2月号

2022年

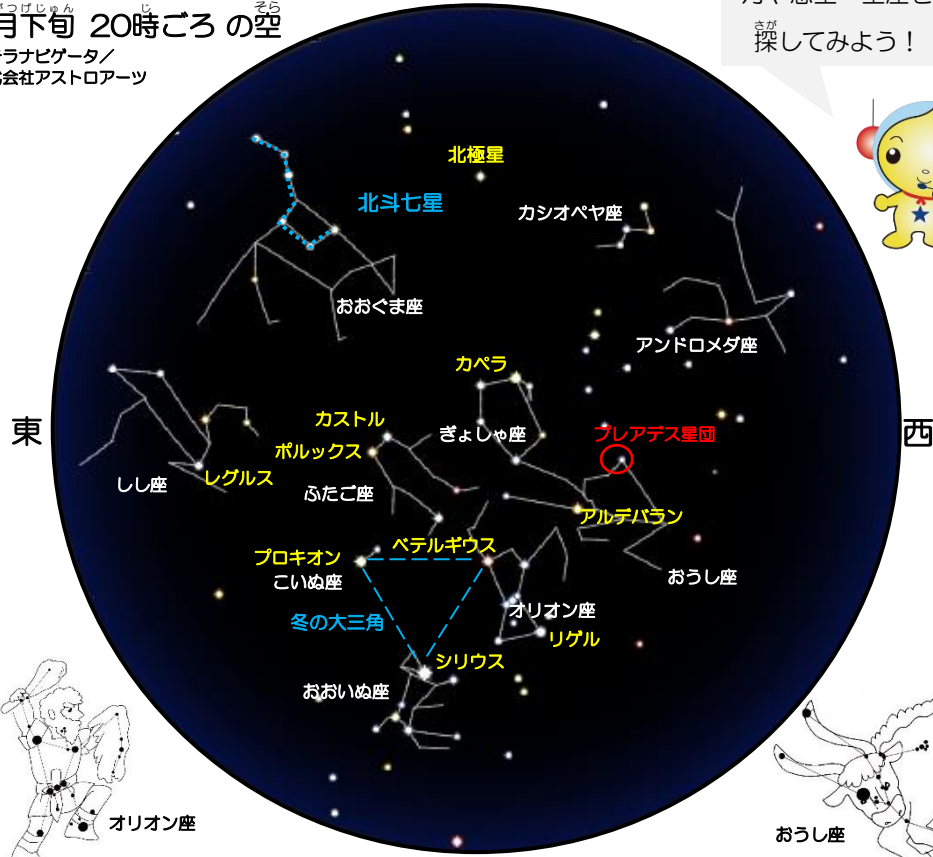
2月上旬 21時ごろ

2月下旬 20時ごろの空

ステラナビゲータ/  
株式会社アストロアーツ

北

月や惑星・星座を  
探してみよう!



## 2月の星空

### ☆宵空の主な星座と明るい星☆

南の空と天頂に冬の星座、東の空に春の星座が見える。

- < 西 > アンドロメダ座、おうし座 (アルデバラン)
- < 天頂 > ぎょしゃ座 (カペラ)、びたご座 (カストル、ボルックス)
- < 南 > オリオン座 (ベテルギウス、リグル)、おおいぬ座 (シリウス)  
こいぬ座 (プロキオン)
- < 東 > しし座 (レグルス)
- < 北 > 北極星、カシオペア座、おおぐま座

### ☆天文トピック☆

2月 3日 月が木星と並ぶ

夕方、西の空で細い月と木星が並んで見えます。

2月 4日 立春

暦の上では春が始まる日です。新しい春を迎えるために、前日の節分では豆を撒き、邪気を払います。

2月 27日 月と金星・火星が近づく

明け方、東の空で細い月と金星・火星が近づいて見えます。

### ☆月の形の変化☆

- 2月 1日 新月 ●
- 2月 8日 上弦 ◐
- 2月 17日 満月 ○
- 2月 24日 下弦 ◑

### ☆2月の惑星☆

- 金星…明け方、東の空
- 火星…明け方、東の空
- 木星…夕方、西の空

### <天文コラム> プレアデス星団～すばる～

プレアデス星団は2月の午後8時頃、よく晴れた、空の暗いところでは、肉眼で6～7個ほどの星々として見ることができます。この星団には世界中でさまざまな呼び名があります。「ななつぼし」「7人姉妹」「ひよこぼし」「むれぼし」「六連星」「ごちゃごちゃぼし」など、どれもたくさんの星の集まりを表しています。



「プレアデス星団」  
(科学館職員撮影)

日本では「すばる」と呼ばれることが多く、古い日本語で「集まる・まとまる」という意味の「統まる」からつけられたと考えられています。平安時代の作家、歌人の清少納言は随筆『枕草子』で「星はすばる。彦星。夕つつ。よばひ星、すこしをかし。」と星の中でも美しいものの一番初めに「すばる」をあげています。(ちなみに「彦星」はわし座のアルタイル、「夕つつ」は宵の明星の金星、「よばひ星」は流星です。)

夜空が明るいところでは、肉眼でもぼんやりと見ることができますが、小さな双眼鏡でもあれば星の集まりであることが確かめられます。それぞれの方法で楽しんでみませんか。

伊丹市立こども文化科学館 発行日 2022年1月20日

〒664-0839 兵庫県伊丹市桑津3丁目1-36 TEL: (072) 784-1222

HP: <http://business4.plala.or.jp/kodomo/>

